

民意とかけ離れた判断！

議会では一票の格差是正のための
1議席削減すら拒否！

自民・公明・立憲_{所属}の選挙管理委員

同日施行は
否決

統一地方選挙は4月
堺市長選挙は6月

バラバラ実施で
1.1億円が無駄に！
市民の時間が無駄に！

知事・府議・市議と同日にすべき

- 投票率向上（約10%）
- 経費削減（1.1億円）
- 市民負担軽減（2度投票）

バラバラに実施すべき

- 市民が混乱する
- 投票率が上がるか疑問
- 狭い投票所は困る

ちょっとまって！
それは理由になりません！

維新

選挙管理委員会
1対3

多数決で別日に

立憲

公明

自民

大阪市では4年前に
同日選を実施済み

- 市民の混乱は確認されず
- 単独選より投票率増加
- 堺市選管「問題なし」

時系列まとめ

同日選挙の実施を求め、維新から法整備を求める意見書を堺市議会に提案。維新以外の全政党が反対。

国で特例法が成立し、同日選挙が可能に。維新から堺市選挙管理委員長宛てに同日選挙の要望書を提出

堺市選挙管理委員会で自民・公明・立憲所属の委員が同日選挙に反対し、別々の日程で行う事に。

大阪府知事選挙
大阪府議会選挙
堺市議会選挙

堺市長選挙

2022年6月

11月 12月

現在

2023年4月 6月

徹底解説！

今回の騒動に至る経過をご覧になって、市民の皆様はどう思いますか？

Q 同日実施のメリットは？

投票率の向上と費用の削減が同時に期待できるからです。4月には府知事・市議会・府議会の選挙があり、市長選も同日とすれば住民の関心もさらに高まり、選挙費用も1.1億円節約できる見込みです。

Q 日程は誰が決めるの？

市長選挙の日程は堺市選挙管理委員会という特別な委員会で決められます。委員会は市議会の各会派（維新・公明・自民・立憲）所属の4人の委員で構成されています。

Q どこが問題？

- 1つにできる選挙を別日で実施
 - 財政危機の中で1.1億円の無駄
 - 約10%の投票率向上を阻害
 - 投票、設営など全てが二度手間
- 大阪市はできて堺市はできない!?
堺市民を馬鹿にした判断です!!

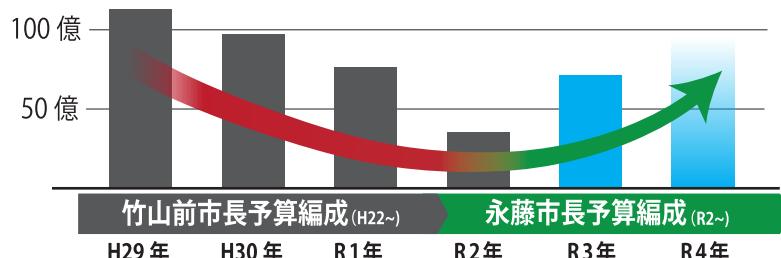
堺市の財政状況

大阪維新の会堺市議団は、持続可能な堺を実現するため、永藤市長とともに財政改革を着実に実行してきました。

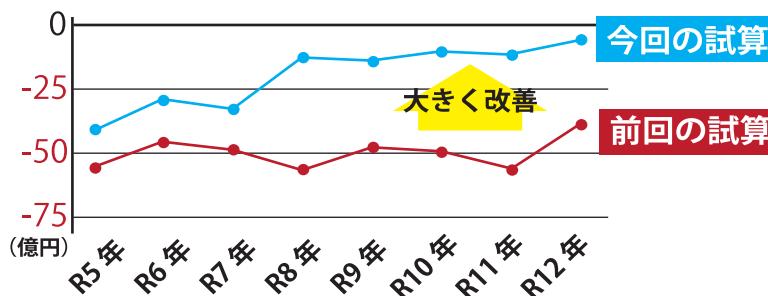
永藤市政で大幅改善

さらなる改革に着手

市の貯金残高(予算編成後)



将来の財政収支見通し



持続可能な堺市を目指して

堺市では竹山前市長によるハコモノ・バラマキ政治が続いた結果、令和3年には市の貯金がゼロ(-16億円)になる見込みでしたが、改革の成果によって大きく改善しています。

将来の財政収支見通しも改善傾向にありますが、依然として赤字の見通しであり、さらなる改革が必要です。

このような中、今回選挙管理委員会が1億円以上の追加経費を要する形で市長選挙を別日程としたことは、投票率向上という観点からも不合理であり憤りを隠せません。

永藤市政で産み出した 改革効果は、約130億円!
改革の成果は住民サービスに還元!

実現!

G7貿易大臣会合 初の堺誘致成功

世界の主要国が今後の貿易について協議するG7貿易大臣会合の誘致に府市一体で取り組んだ結果、2023年の堺での開催が決定しました!期間中は多くの要人や付随する職員・メディアが堺を訪れ、地域経済への波及効果が見込めます。



給食費無償化
3学期まで

水道料金減免
2月検針分まで

期間延長!

新型コロナや不安定な世界情勢による物価高騰で家計負担が増大する中で、国の臨時交付金を活用し、令和4年度の学校給食無償化を3学期まで延長。また、水道料金の基本料金減免も2月検針分まで延長。

今後も大阪維新の会堺市議会議員団は永藤市長と一緒に皆様からいただいたご要望を実現するため力を尽くします。

これからも改革を続け、住民サービスの拡充を実現します!